



石巻港復興だより 第12号

(石巻港湾ひばいの通信 35号)

— 港湾は人の心も結んでいます —

ぱしふいっくびいなすが寄港しました！

10月31日（金）仙台塩釜港石巻港区大手埠頭に「ぱしふいっくびいなす」が寄港しました。



当日はとても天候が良く、青い空と海の下から、「ぱしふいっくびいなす」の白いボディが近づくにつれ、岸壁にずらりと並ぶ大漁旗を一斉になびかせ歓迎しました。



歓迎式典では、伊達武将隊やご当地ゆるキャラも歓迎しました。

演舞，打ち上げ花火でお見送りまたのお越しをお待ちしております！

ぱしふいっくびいなすは平成26年10月30日に横浜（神奈川）を出航し、石巻港に寄港後は、函館（北海道）⇒大湊（青森）⇒宮古（岩手）などを経由し、平成26年11月4日に横浜港（神奈川）へ帰港しました。



ぱしふいっくびいなす（客船）

日本クルーズ客船

総トン数 26,594t

全長 183.4m

幅 25.0m

津波避難訓練実施

平成26年11月5日（水）「津波防災の日」に石巻港湾事務所全員による津波避難訓練を行いました。

大地震の際は停電や道路の隆起、交通渋滞が予想され、車の利用が難しい状況になることから命を守る為に徒歩での避難が必要となります。

そこで、事務所から前回津波被害を免れた中浦橋（国道45号）まで徒歩で避難しました。全員ヘルメットとライフジャケット、非常用持出し袋を携帯し、途中、安全確保のため津波避難ビルの位置等を確認しました。



点呼を取ってこれから出発します。



全員で列になって避難を行いました。



避難経路の途中にある津波避難ビル



約20分で全員無事避難をすることができました。

防災訓練(通行規制訓練)実施

平成26年11月5日(水)に本年第2回目の防災訓練を行いました。今回は大雨や越波による道路被害が生じた際の対応訓練として通行規制訓練を行いました。

通行規制の経験が少なく、関係機関への連絡に戸惑ってしまいました。

普段から職員全員がスムーズに対応出来る様、今後も実践形式の訓練を行っていきます。



大雨と越波により道路が通行不可になったので、迂回路を設定し、関係機関との連絡・調整を行います。



時系列順に被害の発生場所や状況、関係機関との連絡時間・内容などを書き記した様子。



訓練終了後、講評を行い発生した新たな反省点を、今後の訓練や実践に生かしていきます。

総合保安訓練を行いました！

平成 26 年 11 月 19 日（水）仙台塩釜港石巻港区大手埠頭において、港湾保安関係機関の担当者約 30 名が参加し、保安総合訓練を行いました。

港湾保安情報伝達訓練のほか、港に不審者が侵入した可能性がある旨の情報を受け警戒態勢中、不審者を発見し、海上等での追跡、取り押さえるシナリオで、訓練を行いました。

今回は、昨年より訓練内容のレベルアップを計り、より実践に近い形で訓練できたのではないかと思います。

安心・安全な港湾の利用を維持する為には、改善すべき点はまだまだあるため、今回の反省点を踏まえ、今後さらに訓練の質を高め、港湾の保安向上を図ってまいります。



不審人物発見?! 声をかけたところ逃走し、停泊していた船に侵入! 船が乗っ取られる



ダミー



警察艇と巡視船で追跡する中、逃走する船舶から人質となっていた船員（ダミー）が突き落とされた!



巡視船が救助に向かい救出!
その後も追跡を行い遂に岸壁へ追いやった!



刃物を振り回す不審者
毅然と立ち向かう警察官!
格闘の末逮捕!!



ご参加いただいた皆様のご協力により石巻港区の安全が保たれている事、深く感謝致します。

オイルフェンス操作訓練を行いました

平成 26 年 12 月 10 日（水）石巻港区南浜地区において、油流出事故を想定したオイルフェンスの展張・巻取操作訓練を行いました。



幸いな事に震災後から現在まで、事務所所有のオイルフェンスを持ち出す程の大きな水質事故は発生しておりませんが、事故発生時の迅速な対応が可能なよう、使用方法やメンテナンス、事故対応手順等について確認訓練を行いました。

航路を塞がない程度の展張・巻取りではありましたが、操作は単純でも労力は相当必要でした。

日ごろから油漏れの危険性を意識し、事前に防止する事が大切と感じた一日でした。



パナマックス船が入港しました！

平成 26 年 11 月 7 日（金）～11 月 12 日（水）仙台塩釜港石巻港区日和埠頭 7 号岸壁に入港しました。パナマックス船の入港は震災復旧後 4 回目（今年度 2 回目）となります。

朝日を受けながら旋回する姿はとても雄大でした。

パンテラローサ（撒積船）

川崎汽船

総トン数 41,662GT

重量トン数 78,844DWT

全長 225m

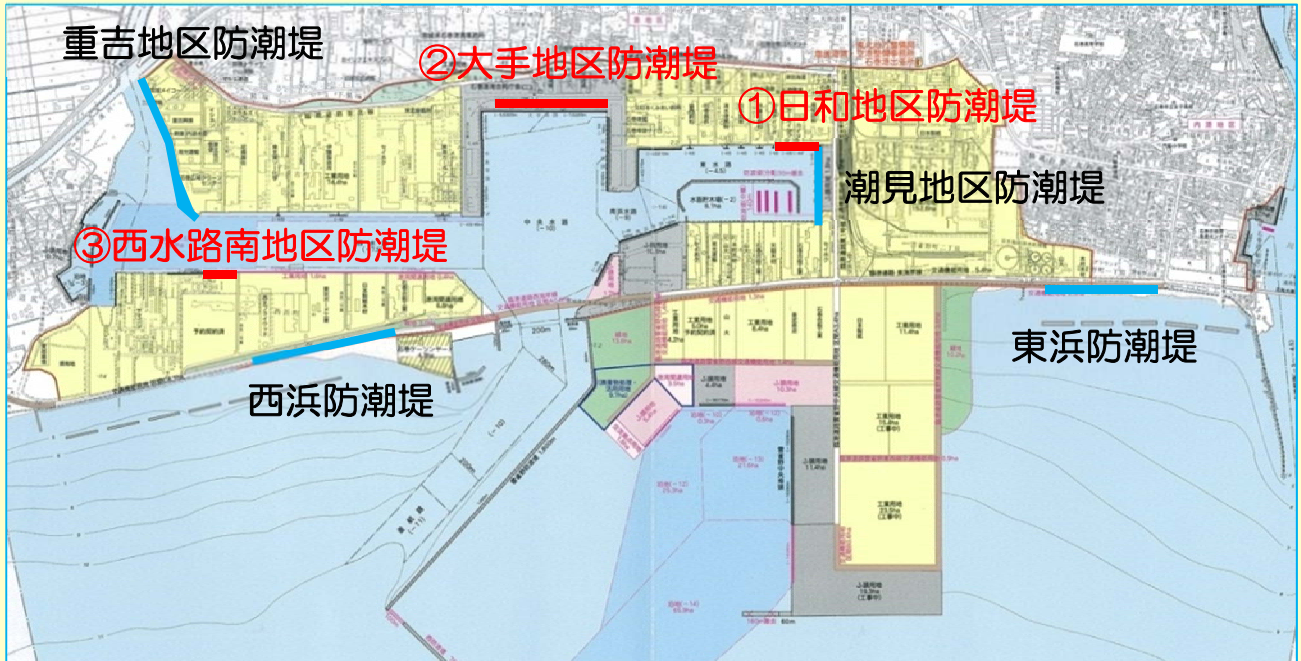
幅 32.24m

前寄港地 鹿島 荷役物：飼料 28,000 t



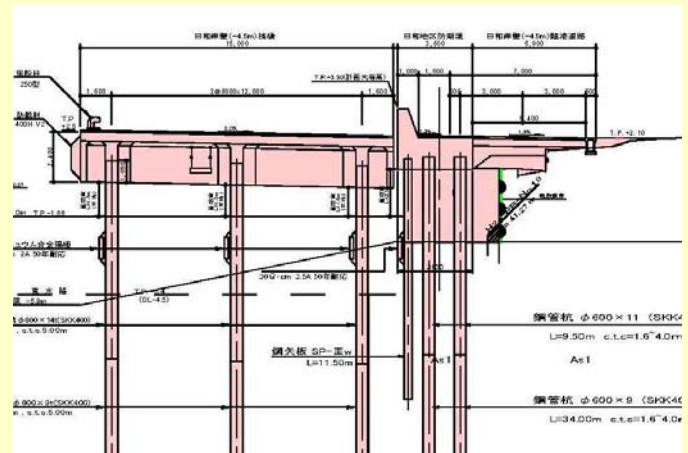
石巻港区防潮堤復旧工事

重吉地区、西浜、潮見地区、東浜防潮堤に続き石巻港区の各防潮堤工事が本格着工しております。



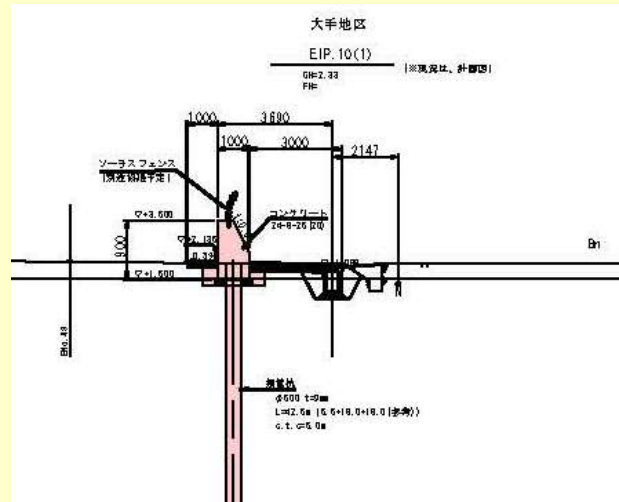
①日和地区防潮堤

日和地区防潮堤は TP+3.5m を計画高とし、鋼管杭と鋼矢板を基礎としたコンクリート壁の施工と岸壁の施工を同時に行っています。またその背後にある臨港道路の舗装工事も行います。現在は鋼管杭、鋼矢板の打設を行っています。



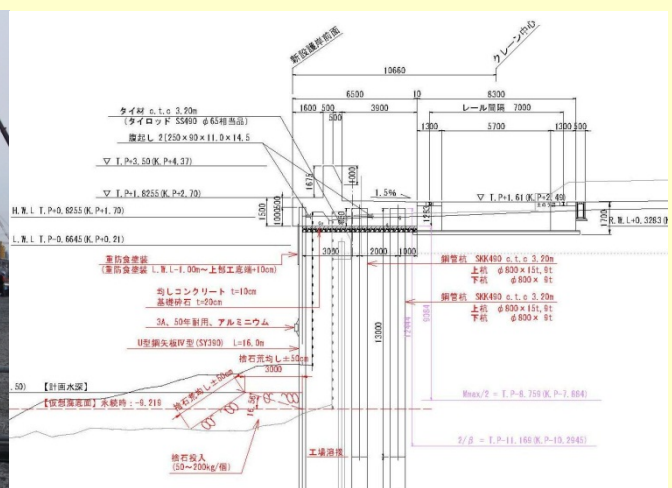
② 大手地区防潮堤

大手地区防潮堤は TP+3.5mを計画高とし、鋼管杭を基礎とする工事を行っています。現在は鋼管杭の打込みとコンクリート壁の施工を行っています。



③ 西水路南地区防潮堤

西水路南防潮堤は TP+3.5mを計画高とし、鋼管杭を基礎としたコンクリート壁の施工を行っています。鋼管杭の打込みは完了し、現在はコンクリート壁の施工を行っています。



石巻港区の災害復旧状況

〈日和埠頭荷捌地外災害復旧工事〉



平成 26 年 11 月 28 日 完成

〈防波堤(西)築造外工事〉



(大手-7.5m 岸壁被覆防食完成写真)

地方港の災害復旧状況

〈雄勝港・唐桑地区〉



雄勝港唐桑地区の物揚場災害復旧工事(順調に進んでおり、現在は方塊ブロックの設置が完了し引続き裏埋土、上部コンクリート打設予定！)

(平成26年度一部完成予定)

〈雄勝港・浪板地区〉



雄勝港浪板地区の災害復旧工事(順調に進んでおり、防波堤と護岸、物揚場と臨港道路の一部は完成。年度内に船揚場等の完成を目指す！)

(平成26年度完成予定)

〈女川港・湾口防波堤〉



女川湾口防波堤(順調に進んでおり、28 箇中 21 箇の据付が完了！)

(平成27年度完成予定)

放射線について安全性を引き続き確認しています

石巻港区では、大気中の放射線量を週2回(火曜日・金曜日)、海水中の放射線濃度を概ね2週間に1回程度測定し、港の安全性を確認しています。(※詳細計測結果については港湾課ホームページをご参照ください)

大気中の放射線量

月	各月平均値	各月最大値
1月	0.053	0.059
2月	0.051	0.063
3月	0.055	0.064
4月	0.051	0.059
5月	0.052	0.059
6月	0.048	0.057
7月	0.049	0.061
8月	0.048	0.061
9月	0.049	0.056
10月	0.050	0.057
11月	0.051	0.062

(単位 μ Sv/時)

海水中の放射線濃度

月	放射線ヨウ素	放射性セシウム
1月	不検出	不検出
2月	不検出	不検出
3月	不検出	不検出
4月	不検出	不検出
5月	不検出	不検出
6月	不検出	不検出
7月	不検出	不検出
8月	不検出	不検出
9月	不検出	不検出
10月	不検出	不検出
11月	不検出	不検出

港湾課 HP(<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kouwan/housyano.html>)

取扱貨物量の推移

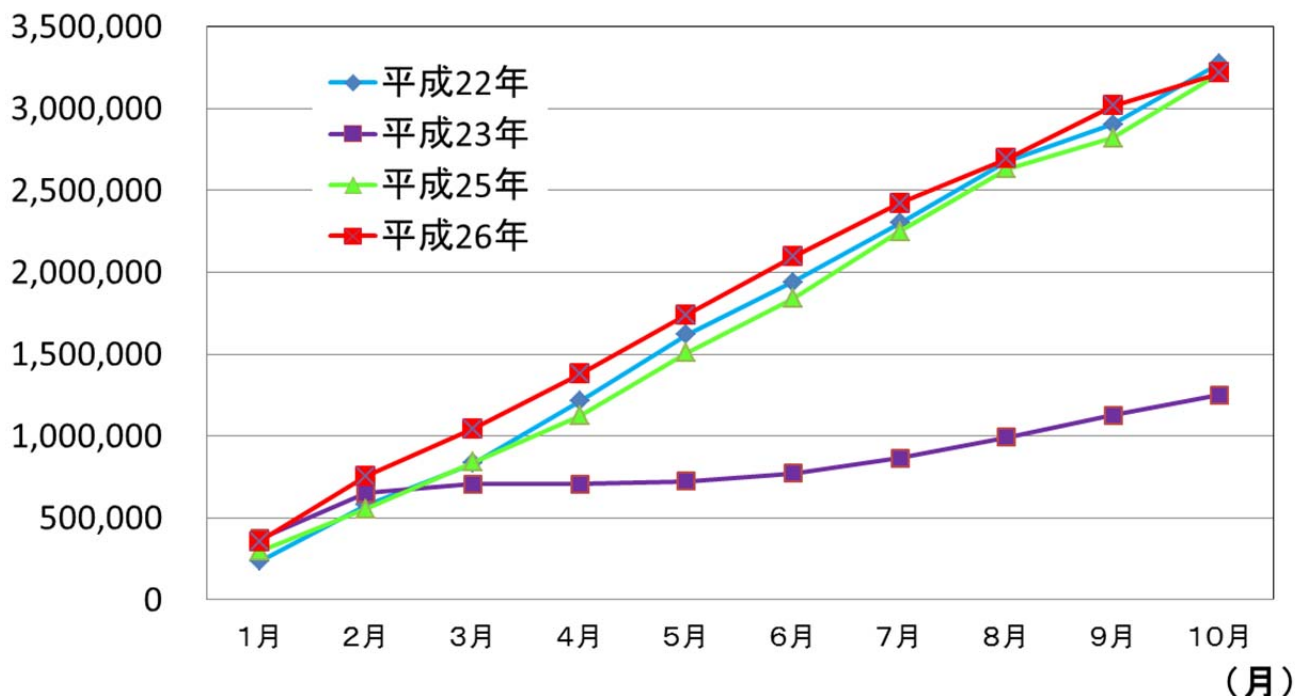
悪天候にも負けず上向きに推移しております♪

10月は2度の台風接近に見舞われましたが、震災前(H22年)の貨物取扱量の推移と比較しても、今年は順調に回復しています。▼10月末比較(累計)▼
H22: 約327万t H26: 約321万t (98.2%)



(トン)

取扱貨物量(累計)の比較



仙台塩釜港(石巻港区)工業用地分譲中！



□大曲地区			
区画	面積(m ²)	用途地域	備考
M-1	68,676.56	工業専用地域	分譲中

□西浜地区			
区画	面積(m ²)	用途地域	備考
M-2	85,615.53	工業専用地域	分譲中

□雲雀野地区			
区画	面積(m ²)	用途地域	備考
C-1	67,325.63		売却済
C-2	45,615.92		売却済
C-3	114,000.34		申込済
D-1	約 83,000		造成中
D-2	約 73,000		造成中
D-3	約 131,000		造成中
F-1	40,000.14		売却済
F-2	20,000.44		売却済
F-3	44,277.80	工業専用地域	分譲中
F-4	40,000.19	工業専用地域	商談中
F-5	20,000.21		売却済
F-6	49,822.81	工業専用地域	今年度売却済
F-7	41,583.68	工業専用地域	分譲中

石巻港背後地への進出を応援します！

問い合わせ先	
宮城県経済商工観光部 産業立地推進課	TEL 022-211-2732
石巻市産業部産業推進課	TEL 0225-95-1111
東松島市産業部商工観光課	TEL 0225-82-1111

宮城県の優遇制度	
○みやぎ企業立地奨励金	
○宮城県工業立地促進金融貸付制度	
○原子力発電施設等周辺地域企業立地支援事業補助金	
○民間投資促進特区の優遇制度 等	

石巻市の優遇制度	東松島市の優遇制度
○企業立地助成金	○企業立地促進奨励金
○上水道料金助成金	○工業用地確保補助金
○緑化推進助成金 等	○環境整備促進補助金 等

※この他にも優遇制度がありますので、下記にお問い合わせ下さい。

編集後記

明けましておめでとうございます。

昨年中は港湾行政の推進にご協力頂き、ありがとうございました。

大型客船の寄港や放射線量の公表により、安全で安心できる港だということが、よりアピールできた1年だったと思います。

いよいよ防潮堤の本格着工により、施設復旧も最終段階に入りました。安心安全でよりよい港の復旧・復興に向けて、今年も気を引き締めて頑張る参ります。

編集事務局

宮城県石巻港湾事務所

〒986-0845 石巻市中島町17-2

電話:0225-95-6271 (総務班)

同一6272 (港政班)

同一6251, 0167 (工務班)

FAX:0225-95-6273

E-MAIL:iskown@pref.miyagi.jp

※復興だよりはHPからもご覧いただけます

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/is-kouwan/>